

サービス見込量の進捗管理のための作業シート

計画値：令和4年度、実績値：令和5年3月末

ステップ1：認定率の比較

(%)

		計画値	実績値	差異	差異について考えられる要因やその確認方法
要介護認定率		25.1%	22.1%	-3.0%	
年齢階級	前期高齢者	3.6%	0.7%	-2.9%	いきいき百歳体操で介護予防に取り組む効果により減少したと思われる
	後期高齢者	37.3%	34.3%	-3.1%	いきいき百歳体操で介護予防に取り組む効果により減少したと思われる

ステップ2：受給率の比較

(%)

サービス名		計画値	実績値	差異	差異について考えられる要因やその確認方法
居宅サービス	訪問介護	3.1%	2.8%	-0.4%	
	訪問入浴介護	0.0%	0.0%	0.0%	
	訪問看護	2.5%	2.0%	-0.4%	
	訪問リハビリテーション	0.0%	0.1%	0.1%	
	居宅療養管理指導	1.1%	0.9%	-0.2%	
	通所介護	4.6%	3.7%	-0.9%	
	通所リハビリテーション	1.4%	0.3%	-1.2%	
	短期入所生活介護	2.8%	2.5%	-0.3%	
	短期入所療養介護（老健）	0.0%	0.0%	0.0%	
	短期入所療養介護（病院）	0.0%	0.0%	0.0%	
	福祉用具貸与	7.1%	6.5%	-0.5%	
	特定施設入居者生活介護	0.6%	0.4%	-0.2%	
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型	0.0%	0.0%	0.0%	
	夜間対応型訪問介護	0.0%	0.0%	0.0%	
	認知症対応型通所介護	0.0%	0.0%	0.0%	
	小規模多機能居宅介護	0.0%	0.0%	0.0%	
	認知症対応型共同生活介護	1.2%	1.0%	-0.1%	
	地域密着型特定施設入居者生活介護	0.0%	0.0%	0.0%	
	地域密着型介護老人福祉施設	0.0%	0.0%	0.0%	
	看護小規模多機能型居宅介護	0.0%	0.0%	0.0%	
地域密着型通所介護	1.2%	1.3%	0.1%		
施設サービス	介護老人福祉施設	4.9%	4.4%	-0.5%	
	介護老人保健施設	0.9%	0.7%	-0.2%	
	介護医療院	0.4%	0.4%	0.0%	
	介護療養型医療施設	0.0%	0.0%	0.0%	
介護予防支援・居宅介護支援		10.5%	9.5%	-1.0%	

ステップ3：受給者1人あたり給付費の比較

(円)

サービス名		計画値	実績値	差異	差異について考えられる要因やその確認方法
居宅サービス	訪問介護	40	50	11	
	訪問入浴介護	0	9,034	9,034	町内に事業所はないので計画に見込んでいなかったが、町外の居所で利用があったため。
	訪問看護	40	39	-1	
	訪問リハビリテーション	0	973	973	町内に事業所はないので計画に見込んでいなかったが、町外の事業所がサービス提供しているため。
	居宅療養管理指導	18	27	9	
	通所介護	34	41	7	
	通所リハビリテーション	114	611	498	町内に事業所はないので計画に見込んでいなかったが、町外の居所で利用があったため。
	短期入所生活介護	73	85	12	
	短期入所療養介護（老健）	0	11,383	11,383	町内に施設はないので計画に見込んでいなかったが、町外の施設利用があったため。
	短期入所療養介護（病院）	0	0	0	
	福祉用具貸与	4	5	1	
	特定施設入居者生活介護	907	227	-679	町外への入居者が増加傾向にあったため計画に見込んでいなかったが、町外の施設利用があったため。
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型	0	0	0	
	夜間対応型訪問介護	0	0	0	
	認知症対応型通所介護	0	0	0	
	小規模多機能居宅介護	0	0	0	
	認知症対応型共同生活介護	507	606	100	
	地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	0	
	地域密着型介護老人福祉施設	0	0	0	
	看護小規模多機能型居宅介護	0	0	0	
	地域密着型通所介護	140	114	-27	
施設サービス	介護老人福祉施設	133	144	11	
	介護老人保健施設	733	983	250	
	介護医療院	2,129	1,965	-164	
	介護療養型医療施設	0	0	0	
介護予防支援・居宅介護支援		3	4	1	

ステップ4：サービス提供体制に関する現状と課題

高齢者の人口及び認定者数の減少に伴い、受給率が計画値より減少している。
 受給者1人あたり給付費は、計画値を上回っているサービスがあるが、主に町外のサービス利用を見込んでいなかったためと思われる。
 今後、高齢者人口減少に伴い、介護サービス基盤の見直しも検討していく必要がある。